



勿来高だより

令和4年度 第5号

知性と自律
Intelligence & Autonomy

令和4年12月20日

文責：校長 櫻田 渉

◆ 勿来の関オリエンテーリング ◆

12月14日(水)、勿来の関公園において表記イベントが開催されました。年間計画では予定されていなかった行事ですが、子どもたちに何か体験活動をさせたいという職員の思いが生んだイベントでした。北から寒気が押し寄せる状況にも関わらず勿来の天候は良好で、心配された気温も低くなることなく、素晴らしいコンディションで実施することができました。

【目的】地域探究活動の一環として、地元の文化遺産に触れると共に、地域の課題に気づききっかけとする。また、仲間と交流しながら併せて体力強化を図る。

吹風殿(すいふうでん)を本部とし、広大な公園敷地を舞台に全32問の問題が設置されました。問題はすべて Google Form による出題です。2人から5人のチームを組んだ子どもたちが、公園内を散策しながらそれぞれの端末で QR コードを読み込んで解答を行いました。解答は自動的にリアルタイムで本部 PC に集約される仕組みです。成績上位は次の通りでした。

【チームの部】

- 1位 3年「M&R」
- 2位 3年「GOTT ORICUH JUGEND」
- 3位 2年「コトノヤンディ」 2年「三人の男達」

【クラスの部】

- 1位 2年1組
- 2位 3年2組
- 3位 2年2組



問題は、各教科・保健室・事務室・教頭・校長が作成しました。以下はその一例です。紙面の都合上選択肢は省略します。

ここ勿来の関公園の近くには、天然の入江を利用した自然港として、昔から利用されてきた勿来漁港があります。勿来漁港の整備は、昭和13年に始まり、昭和22年に管理が()に移管されて整備がなされてきました。()に当てはまる管理と整備を担う組織とはどこでしょう。

勿来の関から見ると、勿来高校はおおよその方角にあるか。最も近い方角を答えなさい。

あなたがたが今いるチェックポイントの緯度と経度を答えなさい。

健康な体を作るものとなる5つの栄養素のうち、体を動かすエネルギー源(カロリー)となるものをすべて答えなさい。

勿来高校の創立記念日はいつ？

コロナをはじめとする感染症の予防には、日頃から免疫力を高めておくことが大切です。さて、次の選択肢のなかで、免疫力を高めることと関連のあるものはどれでしょう。3つ選びなさい。

A地点からB地点までは3通りの道順があります。B地点からC地点までは4通りの道順があります。A地点からB地点を通ってC地点まで行く道順は全部で何通りありますか？

水分を取りながらオリエンテーリングを楽しんでいますか？スポーツドリンク等には、食塩が含まれていますね。そんな食塩水の濃度の問題です。20%の食塩水100mLと、30%の食塩水100mLを混合すると、何%の食塩水が出来ますか？

勿来の関公園内展望台から見える港の名称は？

ここからアメリカのサンフランシスコが見えますか？日本からサンフランシスコまでの距離を英語で、なおかつメートルで表すとどれになるでしょうか？一つ選びなさい。

SNSとは何の略？

「あぶくまの南のはて」にある勿来の関を歌った名曲では、勿来の関は何の門と歌われているか。



◆ 共生プログラム（1年） ◆

1学年の共生プログラム最終回は、12月9日（金）3・4校時に行われました。テーマはくぼた校の作業学習体験です。制作班（エコたわし・さをり織り）、ビルクリーニング班、工芸班（クラフト・パンマグネット）の3つに分かれて作業を体験しました。くぼた校の生徒・職員が、インストラクターとして作業内容の説明や作業の指示をしてくれました。共生を目指す勿来高校ならではの大変よい交流活動でした。



◆ 花いっぱい運動 ◆

12月7日（水）、地域学校協働活動の一環として花いっぱい運動（花が育む高校生と地域との交流支援事業）が本校を会場に行われました。参加団体が協力してプランターの寄せ植えをつくり、地域に設置しました。皆様のご協力に感謝いたします。

【参加団体】

- ・ 勿来高校・いわき支援学校くぼた校・勿来幼稚園
- ・ 勿来まちづくりサポートセンター
- ・ 勿来ロータリークラブ社会奉仕委員会、
- ・ 窪田金融団、
- ・ 窪田町商店会、
- ・ 窪田町通婦人有志SUNの会



◆ SDGsの取り組み ～ 節電 ～ ◆

昨今の国際情勢に起因して、生活に関わるあらゆるものの価格の上昇が止まりません。そのような中、本校事務部では6月に生徒から節電のアイデア募集を行い、次のような行動目標（表1）を設定して8月末から節電の推進に取り組んでまいりました。

結果は表2のとおりです。4月からの月ごとの電力使用量を、過去3年間の月別の電力使用量の平均を100%として比較しました。7月からの5ヶ月間とも、過去3年間の平均を下回る電力使用となりました。事務部の考察としては、

- ① 節電の具体的な指示は8月末であるが、7月から減少に転じたことは、アイデア募集の時点から気づいたことに、生徒が自ら取り組んだ結果と推測できる。
- ② 8月には月別使用量が15ポイントほど減少。生徒休業期間中の「ノー残業デー」による早期退庁に取り組むことで、例年よりも1時間程度早い退庁が行われた効果が大きいと推測できる。
- ③ 9月は、小名浜観測の気象データによれば、真夏日はなかったものの、25℃以下の日が4日と例年になく暑い日が多かった結果、エアコンの使用頻度が高まり電力使用量の増加につながった。
- ④ 総合的に見て、節電行動が自然と身についてきたと評価できる。

生徒の皆さんからアイデアを募って進めてきたこの取り組みは、一定の成果を上げています。皆さんの環境意識の高さはすばらしいですね。残り3ヶ月間も

しっかり取り組んでいきましょう。

（表1）

項目	対 策
照 明	帰りのSHR終了で消灯する
	放課後の使用は必要な部分のみにする
エアコン	帰りのSHR終了でOFFにする
	熱中症懸念の時以外は使用を控える
待機電力	使用しない機器のコンセントを外す
電力契約	料金プランの変更

（表2）

	過去3年間の月別平均との比較
4月	98.0 %
5月	100.2 %
6月	100.6 %
7月	94.9 %
8月	84.6 %
9月	94.3 %
10月	87.5 %
11月	89.9 %

◆ 本校ホームページをぜひご覧ください！ ◆

本校ホームページの「今日の勿来高校」はほぼ毎日更新し、子どもたちの活動の様子や学校の行事についてお伝えしています。

「今日の勿来高校」QRコード→

